

しんじゅくくこうれいしゃ ほけん ふくし かん ちょうさ
新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査 (7.22案)

ちょうさ きょうりょく ねが
《アンケート調査ご協力についてのお願い》

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新宿区では、高齢者が住み慣れた地域の中でその人らしく安心して心豊かに暮らし続けることができるよう、平成27～29年度を計画期間とする「高齢者保健福祉計画」及び「介護保険事業計画」を策定し、区のめざすべき基本的な目標や施策の方向性を明らかにしています。

このたび、次期計画（平成30～32年度）の策定を行うにあたり、その検討の基礎資料とするため、アンケート調査を実施します。

この調査は、新宿区内にお住まいの65歳以上で、介護保険の要支援・要介護認定を受けていない方を対象に、日頃の生活や保健福祉サービスについての考えをお伺いするものです。調査の実施にあたり、3,000人の方を無作為に選ばせていただきました。

調査票には、お名前を書いていただく必要はありません。また、お答えいただいた回答の内容はすべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。お忙しい中恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、誠に勝手ながら、**●月●日(●)までに、同封の返信用封筒にてご投函くださいますようお願いいたします**(切手を貼る必要はありません)。

平成28年(2016年)

《アンケート調査ご記入にあたってのお願い》

◆下の枠の中から調査票を記入した人に○をつけてください。

この調査は宛名のご本人にお願いしていますが、ご本人が回答できない場合、代理記入でも結構です。その場合は、ご家族等がご本人の意思を尊重して回答してください。

1. ご本人 2. ご家族 3. その他 ()

◆ご本人が何らかの事情によりご不在の場合

この調査は、●月1日現在の情報でお送りしています。ご本人が何らかの事情によりご不在で、ご家族等が代わりに記入することが難しい場合には、下の枠のいずれかに○をつけ、同封の封筒で調査票を返送してください。

1. 医療機関に入院中 2. 福祉施設に入所中 3. 転居 4. 死亡
 5. その他 ()

◆ご記入にあたっては、以下の点にご注意ください。

- ・この調査は、平成28年●月1日現在の状況でお答えください。
- ・回答は、あてはまる番号に○をつけてください。
- ・○の数はそれぞれの質問の指示に従ってください。
- ・質問の回答が「その他」に該当する場合は () 内に具体的に記入してください。
- ・調査内容についてご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。また、**ふりがなつき**版や英語版、中国語版、韓国語版の必要な方は、同封の【調査の対象となられた方(この封筒を受け取られた方)へ】を参照いただき、ご連絡ください。

問い合わせ先

新宿区 Shinjuku City 新宿区政府 신주쿠구청

福祉部 地域包括ケア推進課 担当：青山(あおやま)・沼尾(ぬまお)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号 Tel 03-5273-4193(直)

Fax 03-6205-5083

【1. あなた（宛名のご本人）のことをおたずねします】

問1 あなたの性別をお選びください。（1つに○）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をご記入ください。

※平成28年●月1日現在の年齢でお答えください。

満（ ）歳 ※数字を記入してください

問3 あなたの住まいは、どの特別出張所管内ですか。（1つに○）

※封筒の宛名ラベルの右下に記載されています。

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 四谷 | 4. 若松町 | 7. 落合第一 | 10. 角筈 |
| 2. 箕笥町 | 5. 大久保 | 8. 落合第二 | |
| 3. 榎町 | 6. 戸塚 | 9. 柏木 | |

問4 現在、あなたはどなたかと同居していますか。同居している場合は、あなたからみた続柄で、同居している方すべてに○をしてください。

（あてはまるものすべてに○）

- | | | | |
|----------|------|-----------|--|
| 1. 一人暮らし | | | |
| 2. 妻または夫 | 4. 子 | 6. 兄弟姉妹 | |
| 3. 親 | 5. 孫 | 7. その他（ ） | |

問4-1 ≪問4で「1」と回答した方のみお答えください≫

あなたは、ご家族やご親戚と連絡をどのくらいとっていますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 頻繁に連絡をとっている | 5. ほとんど連絡をとっていない |
| 2. 2週間に1回位連絡をとっている | 6. その他（ ） |
| 3. 1か月に1回位連絡をとっている | 7. 家族や親戚はいない |
| 4. 1年に数回連絡をとっている | |

（問4-1を回答した方は、次に問5に進んでください。）

問4-2 ≪問4で「2」～「7」と回答した方のみお答えください≫ ←

同居の方は、全員65歳以上ですか。（1つに○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問4-3 ≪問4で「2」～「7」と回答した方のみお答えください≫ ←

日中、一人になることはありますか。（1つに○）

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| 1. よくある | 2. たまにある | 3. ほとんどない |
|---------|----------|-----------|

(全員におたずねします。)

問5 あなたが日常生活で困ったことがあった時、同居者以外に誰か手助けを頼める人がいますか。(1つに○)

1. いる

2. いない →問6へ

問5-1 ≪問5で「1」と回答した方のみお答えください≫

手助けを頼める人はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 別居の子ども | 7. 町会・自治会の人 |
| 2. 別居の兄弟姉妹 | 8. マンションの管理人 |
| 3. 別居の親戚 | 9. 高齢者総合相談センターの職員 |
| 4. 友人・知人 | 10. 行政(区役所、特別出張所) |
| 5. 近所の人 | 11. その他() |
| 6. 民生委員・児童委員 | |

(全員におたずねします。)

問6 あなたは現在、収入のある仕事をしていますか。(1つに○)

1. している

2. していない

問7 あなたご本人の収入は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 仕事による収入 | 5. 仕送り・援助 |
| 2. 公的年金(老齢年金等) | 6. 生活保護 |
| 3. 預貯金の切りくずし | 7. その他() |
| 4. 利子・配当・不動産等の収入 | |

問8 あなたは今後、働きたい（続けたい）ですか。（1つに○）

1. 働きたい（続けたい）

2. 働きたくない

問8-1 <<問8で「1」と回答した方のみお答えください>>

働きたい（続けたい）理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○） **新**

1. 生活費を得るため

5. いきがいのため

2. こづかいとして

6. 社会に貢献したいため

3. 将来に備えての蓄えのため

7. 経験・知識・能力を活かすため

4. 健康維持のため

8. その他（ ）

（問8-1を回答した方は、次に問9に進んでください。）

問8-2 <<問8で「2」と回答した方のみお答えください>>

働きたくない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○） **新**

1. 身体的に厳しいため

5. 親等の介護のため

2. 高齢のため

6. ゆっくりしたいため

3. 趣味や旅行等に時間を使いたいため

7. 家事や子どもの世話などのため

4. 地域活動やボランティア活動をしたいため

8. その他（ ）

問9 あなたは、新宿区シルバー人材センター（※）をご存じですか。

（それぞれ1つに○） **新**

1. 知っている

2. 名称は聞いたことがある

3. 知らない

※ 新宿区シルバー人材センターとは

営利を目的としない公共的、公益的な団体で、60歳以上の会員登録された方が仕事に従事し、高齢者自らのいきがいの充実や社会参加を進め、地域社会に貢献することを目的としています。登録すれば、社会貢献活動（ボランティア活動）にも参加することができます。

【2. 健康状況についておたずねします】(施策4)

問10 あなたは、健康だと思いますか。(1つに○)

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

問11 あなたは、現在治療中の病気がありますか。(1つに○)

1. ある 2. ない →問12へ

問11-1 <<問11で「1」と回答した方のみお答えください>>

治療中の病気は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 高血圧症 | 10. 眼の病気 |
| 2. 脂質異常症(高脂血症) | 11. 呼吸器(肺炎等)の病気 |
| 3. 糖尿病 | 12. 消化器(食道・胃・腸)の病気 |
| 4. がん(悪性新生物) | 13. 腰痛 |
| 5. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等) | 14. 難病(パーキンソン病等) |
| 6. 心臓病 | 15. 認知症 |
| 7. 腎臓・泌尿器の病気 | 16. うつ病 |
| 8. 骨折・骨粗しょう症 | 17. うつ病以外の精神科疾患 |
| 9. 関節の病気(リウマチ・変形性膝関節症等) | 18. その他 () |

(全員におたずねします。)

問12 あなたは、食事について、どのようなことに気をつけていますか。

(あてはまるものすべてに○) **新**

1. 1日3食食べる
2. 食べ過ぎないようにしている
3. いろいろなものを食べるようにしている
4. 塩辛いものを控える
5. 脂肪の摂りすぎを控える
6. 動物性たんぱく質(肉・魚・卵・乳製品)の食品を必ず摂るようにしている
7. 自分で食事を作るようにしている
8. その他 ()
9. 特に気を付けていない

問13 あなたは、食生活について、日頃どのようなことが気になってますか。
(あてはまるものすべてに○) **新**

1. 食べる食品が偏ってしまうこと
2. 家族との食事の好み合わないこと
3. 食事が楽しくないこと
4. 病気のため、食事制限があること
5. 調理が十分にできないこと
6. 近くに買い物のできる店がないこと
7. 体が衰えて買い物に行きづらいこと
8. 調理をするのが面倒なこと
9. 以前よりも食事量が減ったこと
10. その他 ()
11. 特に気になっていない

問14 《(問4で「一人暮らし」と回答した方のみお答えください》
あなたが、友人、知人などと一緒に食事することは、どのくらいありますか。
(1つに○) **新**

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 月4回以上 | 2. 月2回～3回 | 3. 月1回以下 |
|----------|-----------|----------|

問15 《二人以上でお住まいの方におたずねします》
あなたが、朝食または夕食を同居の人と一緒に食べるのは、週に何日ですか。
(1つに○) **新**

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. ほとんど毎日 | 4. 週に1日程度 |
| 2. 週に4～5日以上 | 5. ほとんどない |
| 3. 週2～3日 | |

問16 あなたは、筋力や体力の衰えを感じることはありますか。(1つに○) **新**

- | | | | |
|-----------|----------|------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |
|-----------|----------|------------|-------------|

問17 あなたは、足腰・関節に痛みを感じることはありますか。(1つに○) **新**

- | | | | |
|-----------|----------|------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. やや感じる | 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |
|-----------|----------|------------|-------------|

問18 あなたは、足腰の健康や、骨を丈夫にするためにしていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○) **新**

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 運動、体操 | 4. サプリメントを摂る |
| 2. なるべく歩く | 5. その他 () |
| 3. 食事に気をつける | 6. 特にない |

問19 あなたは、日常生活であてはまるものはありますか。(あてはまるものすべてに○) **新**

- | |
|--------------------------------------|
| 1. つまずいたりすべったりする |
| 2. 階段を昇るのに手すりが必要である |
| 3. 15分程度歩き続けることができない |
| 4. 横断歩道を青信号で渡りきれない |
| 5. 片足立ちで靴下がはけない |
| 6. 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である |
| 7. 家のやや重い仕事(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)が困難である |
| 8. 言葉を聞き取りづらいことがある |
| 9. 上記1～8で該当するものはない |

【3. お住まいについておたずねします】(施策12)

問20 あなたは、現在のお住まいに何年住んでいますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 5. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年以上3年未満 | 6. 20年以上30年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 7. 30年以上 |
| 4. 5年以上10年未満 | |

問21 現在のお住まいは、次のうちどれですか。戸建ての場合は建物の階数、集合住宅の場合は住んでいる階数をそれぞれご記入ください。(1つに○)

戸建て	集合住宅
1. 所有する戸建て 2. 賃貸の戸建て 3. 社宅・寮・公務員官舎の戸建て 4. その他 ()	5. 分譲マンション・アパート 6. 高齢者向けの民間賃貸住宅 7. 民間の賃貸マンション・アパート 8. 賃貸のUR都市機構(旧公団)・公社のマンション・アパート 9. 都営住宅・区営住宅 10. 社宅・寮・公務員官舎 11. その他 ()
↓	↓
() 階建て	() 階に住んでいる

問22 現在のお住まいにエレベーターは設置されていますか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 設置されている | 2. 設置されていない |
|------------|-------------|

問23 あなたが、現在のお住まいで、不便や不安を感じていること、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 階段の昇り降りが大変 | 8. 震災対策ができていない |
| 2. エレベーターが設置されていない | 9. 家賃・税金の負担が大きい |
| 3. 浴室・浴槽が使いにくい | 10. 立ち退きを迫られている |
| 4. トイレが使いにくい | 11. いつまでここに住めるか不安 |
| 5. お風呂がない | 12. その他 () |
| 6. 室内に段差がある | 13. 特に不便や不安を感じることはない |
| 7. 空調機 (エアコン) がない | |

問24 あなたは、現在のお住まいに**住み続けたい**ですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1. 現在の住まいに住み続けたい | 4. わからない |
| 2. 新宿区内での住み替えを考えている | |
| 3. 新宿区外への住み替えを考えている | |

→問24-1 <<問24で「2」または「3」と回答した方のみお答えください>>
住み替え先は、どのような形を考えていますか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 住宅 (分譲 アパート 、マンション、戸建て) を購入する |
| 2. 民間の 賃貸住宅 (アパート、マンション、戸建て) を借りる |
| 3. UR都市機構 (旧公団)、公社のマンション・アパートを借りる |
| 4. 都営 住宅 ・区営住宅を借りる |
| 5. 家族や親戚、 兄弟姉妹 の家で 同居する |
| 6. 介護、見守りや食事の提供などがついている高齢者 向け の 民間賃貸住宅を借りる |
| 7. 有料老人ホーム などの 介護施設 に入居する |
| 8. その他 () |
| 9. わからない |

【4. 日ごろの生活についておたずねします】(施策2, 15)

問25 あなたは普段、どの程度、外出しますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 週1日程度 |
| 2. 週に4～5日程度 | 5. ほとんど外出しない |
| 3. 週に2～3日程度 | |

問26 あなたは、近所の方とどのようなお付き合いをしていますか。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. お互いの家を行き来したり、一緒に出かけたりするなどのお付き合い |
| 2. 日常的に立ち話をする程度のお付き合い |
| 3. あいさつをする程度の最小限のお付き合い |
| 4. お付き合いはしていない |

問27 あなたは、友人・知人と会う頻度はどのくらいですか。(1つに○) **新**

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 週4回以上 | 4. 月1～3回 |
| 2. 週2～3回 | 5. 年に数回 |
| 3. 週1回 | 6. 会っていない |

※国の「日常生活圏域ニーズ調査」より引用

問28 あなたは、お住まいの地域で、あなたと違う世代の方と交流する機会が必要だと思えますか。(1つに○) **新**

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 必要だと思う | 3. どちらかといえば必要ないと思う |
| 2. どちらかといえば必要だと思う | 4. 必要ないと思う |

問29 あなたは、お住まいの地域で、あなたと違う世代の方と交流する機会がありますか。(1つに○) **新**

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. とてもある | 3. あまりない |
| 2. まあまあある | 4. ほとんどない |

※「平成25年度都民の健康や地域とのつながりに関する意識・活動状況調査」より引用

問30 あなたは、日々の暮らしの中で、地域のつながり(住民同士の助け合い・支え合いなど)は必要だと思えますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 必要だと思う | 3. どちらかといえば必要ないと思う |
| 2. どちらかといえば必要だと思う | 4. 必要ないと思う |

問31 あなたは、日々の暮らしの中で、地域のつながり（住民同士の助け合い・支え合いなど）があると感じていますか。（1つに○） **新**

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 感じる | 3. どちらかといえば感じない |
| 2. どちらかといえば感じる | 4. 感じない |

問32 あなたは、地域活動（町会、自治会、子ども会など）やボランティア活動、趣味のグループにどのくらいの頻度で参加していますか。（1つに○） **新**

- | | |
|----------|------------|
| 1. 週4回以上 | 4. 月1～3回 |
| 2. 週2～3回 | 5. 年に数回 |
| 3. 週1回 | 6. 参加していない |

【5. 介護予防についておたずねします】（施策5）

問33 あなたは、「介護予防（※）」について関心がありますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 3. どちらかといえば関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 4. 関心がない |

※介護予防

介護予防とは、高齢者が介護の必要な状態になることをできる限り予防し、また介護の必要な方もできるだけ悪化しないようにすることです。住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく、元気でいきいきと暮らしていくために、早めに老化のサインに気づき、介護予防に取り組むことが大切です。

新宿区では、介護予防に関するセミナーや出張講座、各種介護予防のための教室を開催しています。

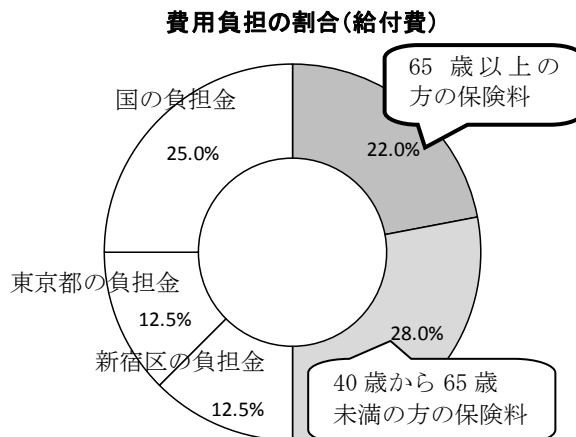
問34 あなたは、介護予防教室に通うとしたら、どのような内容を希望しますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 閉じこもりにつながりやすい足腰などの筋力の低下を予防するための簡単な体操を中心としたもの |
| 2. ねたきりにつながりやすい骨折や転倒を予防するための筋力アップトレーニングを中心としたもの |
| 3. もの忘れや認知症を予防するためのレクリエーションを中止としたもの |
| 4. その他（ ） |
| 5. わからない |

【6. 介護保険制度についておたずねします】（施策6）

介護保険制度は、40歳以上の方が加入者となり保険料を納め介護が必要になった時にサービスを利用できる制度です。

介護保険サービス費用に対する保険料、公費（税）の負担割合が決まっていますので、サービス利用が多くなり費用が増加すれば、保険料もそれに応じて上昇する仕組みです。



問35 介護保険のサービスと保険料について、あなたのお考えに最も近いものは、次のうちどれですか。（1つに○）

1. 介護保険料が上昇したとしても、必要な介護保険サービスを提供すべきである
2. 介護保険サービスの利用時に支払う利用者負担額が増えたとしても、必要な介護保険サービスを提供すべきである
3. 介護保険料の上昇を抑えるために、介護保険サービスの水準を抑えるべきである
4. 介護保険サービスの利用時に支払う利用者負担額を抑えるために、介護保険サービスの水準を抑えるべきである
5. 現在の介護保険料や介護保険サービスの水準などを維持すべきである
6. その他（ ）
7. わからない

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けていくためには、介護保険サービスや区独自のサービスが充実していることに加え、区民が主体的に地域の担い手となって高齢者の生活を支援する体制を整備していく必要があります。

区は今後、元気な高齢者を含めた幅広い世代の区民、NPO、ボランティア、事業者等、様々な人や団体がサービスの担い手となることにより、支援の必要な高齢者への生活支援等を充実していく予定です。

問36 支援を必要とする地域の高齢者の身の周りの世話や生活を支援するボランティア活動として、あなたが担うことのできるような支援・サービス（現在支援しているものを含む）はありますか。（あてはまるものすべてに○） **新**

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 配食 | 7. 見守り、声かけ |
| 2. 調理 | 8. 話し相手 |
| 3. 掃除・洗濯 | 9. ペットの世話 |
| 4. 買い物 | 10. サロンなどの定期的な通いの場の運営 |
| 5. 外出同行（通院、買い物など） | 11. その他（ ） |
| 6. ゴミ出し | 12. 特にない |

【7. 権利擁護についておたずねします】(施策13)

問37 あなたが成年後見制度(※1)を利用することになった場合、どのような人に後見人になって欲しいと思いますか。すでに利用している方もお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親族後見人(家族・親族)
2. 専門職後見人(弁護士、司法書士、社会福祉士など)
3. 法人による後見人(社会福祉協議会(※2)など公的機関)
4. 法人による後見人(法律又は福祉に携わる民間法人)
5. 市民後見人(地域の人による社会貢献型後見人)
6. その他()
7. わからない

※1 成年後見制度

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人の権利を守る制度です。具体的には、成年後見人などがこうした人の意思を尊重し、その人らしい生活を守るため、法律面や生活面で支援する仕組みです。

※2 社会福祉協議会

民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、設置されています。

問38 あなたが成年後見制度を利用することになった場合、期待する役割は何ですか。すでに利用している方もお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 土地や建物などの重要な財産の管理
2. 年金の受取りや公共料金の支払いなど生活費の管理
3. 介護サービスの利用など福祉サービスの希望の代弁
4. 通院、入院などの医療に関する契約
5. 老人ホームなどの入所に関する契約
6. 年金、保険など様々な行政手続
7. その他()
8. わからない

問39 成年後見制度において、社会福祉協議会に期待する役割は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 後見人になること
2. 後見人を監督すること
3. 判断能力が十分なうちに後見人になることを依頼しておくこと (任意後見人)
4. 市民後見人 (社会貢献型後見人) の育成
5. 研修等による後見人への活動支援
6. 成年後見制度に関する様々な相談
7. その他 ()
8. わからない

区では、成年後見制度の身近な相談窓口として新宿区社会福祉協議会の中に「新宿区成年後見センター (※)」を設置しています。

問40 あなたは、「新宿区成年後見センター」をご存じですか。(1つに○)

1. 名称も、何をする機関かも知っている
2. 名称は聞いたことがある
3. 知らない

※成年後見センター

専門家の協力のもと、成年後見制度の説明や申し立て手続きのお手伝い、後見活動の相談やその活動の支援を行っています。現在、区の社会福祉協議会の中に設置されています。

【8. 災害時の支援などについておたずねします】(施策16)

問41 災害で困った時、同居者以外で頼りになる人がいますか。(1つに○) **新**

1. いる

2. いない →問42へ

→問41-1 <<問41で「1」と回答した方のみお答えください>>

それはどなたですか。(あてはまるものすべてに○) **新**

1. 別居の子ども
2. 別居の兄弟姉妹
3. 別居の親戚
4. 友人・知人
5. 近所の人
6. 民生委員・児童委員
7. 町会・自治会の人
8. マンションの管理人
9. 高齢者総合相談センターの職員
10. 行政 (区役所、特別出張所)
11. その他 ()

【9. 健康・福祉サービスの情報や相談窓口についておたずねします】（施策11）

区では、高齢者を総合的に支援する身近な相談機関として、区内各地域に「高齢者総合相談センター」を設置しています。

問42 あなたは、「高齢者総合相談センター」の名称をご存じですか。（1つに○）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問43 あなたは、「高齢者総合相談センター」が何をする機関かをご存じですか。（1つに○）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問44 あなたは、あなたのお住まいの地域を担当する「高齢者総合相談センター」がどこにあるかをご存じですか。（1つに○）

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

「ご相談くだサイ」は、新宿区の形をヒントにした高齢者総合相談センターのイメージキャラクターです。



問45 あなたは日ごろ、健康や福祉サービスに関する情報をどのような手段で入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 家族や親戚 2. 友人・知人、近所の人 3. 民生委員・児童委員 4. 区役所、特別出張所 5. 保健所・保健センター 6. 区民健康センター 7. 診療所・病院 8. ケアマネジャー 9. 高齢者総合相談センター 10. 区の広報紙 11. インターネット（区のホームページなど） 12. その他（) 13. 特に入手していない |
|---|

問46 あなたの入手している健康や福祉サービスに関する情報量は足りていると思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 足りている | 3. やや不足している |
| 2. おおむね足りている | 4. 不足している |

問47 最後に、高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険について、区へのご要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。

～ ご協力ありがとうございました ～

ご記入が済みましたら同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

●月●日(●)までにご投函ください。

ご不明な点がありましたら、お手数ですが、表紙の問い合わせ先にお電話をお願いいたします。